

エニーポート

取付説明書 一標準・横連棟一

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

■梱包明細書

①柱セット

名 称	員 数	
	2本入	1本入
支柱	2	1

②ロング柱セット

名 称	員 数	
	2本入	1本入
ロング柱	2	1

③側桁セット

名 称	員 数
側桁	2
丸樋① (L=2200, φ42)	2
丸樋② (L=1300, φ42)	2

④前後桁セット

名 称	員 数	
	カーポート	エントランス ゲート仕様
前後桁	2	1
前桁	—	1

⑤梁セット

名 称	員 数	
	51	1本入
梁	6	1

⑥中骨セット

名 称	員 数			
	カーポート 51	カーポート 58	ゲート仕様	エントランス 横連棟
中骨	7	8	7	8
中骨カバー	7	8	7	8
サブ中骨L	14	16	14	16
サブ中骨M	14	16	—	—
サブ中骨S	14	16	—	—

⑦ルーフパネルセット

名 称	員 数	
	7枚入	2枚入
ルーフパネル	7	2

⑧中間桁セット

名 称	員 数
中間桁	1
丸樋①	2
丸樋②	2

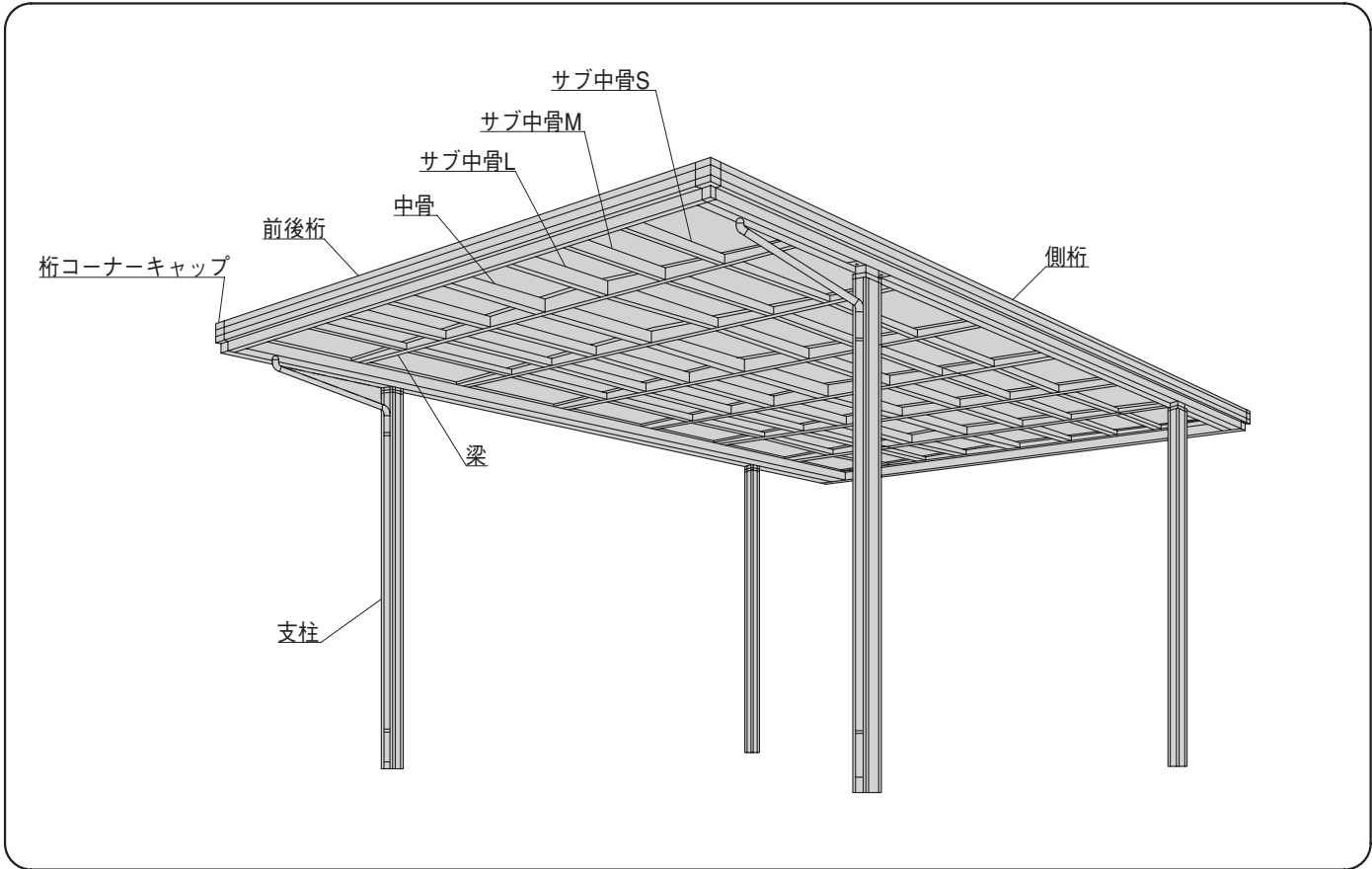
⑨部品セット

名 称	員 数				
	カーポート 標 準	カーポート 横連棟	ゲート仕様	エントランス 横連棟	
柱台座	4	2	2	1	
桁コーナーキャップL,R	各2	—	各1	—	
中間桁キャップ	—	2	—	1	
桁キャップL,R	—	—	各1	—	
桁キャップC	—	—	—	1	
セキ止メキャップL,R	各2	各2	各2	各2	
柱金具裏板	4	2	2	1	
アンカー棒	4	2	2	1	
防水シール	9	9	9	9	
プチルシーリング材	1	1	1	1	
M8×16六角ボルト	8	4	4	2	
φ5×14トラス	16	8	8	4	
φ4×12ナベ	200	200	180	115	
雨 樋 セ ット	アタッチメント	2	2	2	2
	アタッチメントパッキン	2	2	2	2
	エルボ	4	4	4	4
	サドル	4	4	4	4
	サドル受け	4	4	4	4
	サドル取付ネジ φ4×16トラス	4	4	4	4
	アタッシュメント取付ネジ φ4×10トラス	4	4	4	4
	接着剤	1	1	1	1

⑩柱台座セット

名 称	員 数
柱台座	1
柱金具裏板	1
アンカー棒	1
M8×16六角ボルト	2
φ5×14トラス	4

1. 姿図および各部の名称



2. 基本寸法図

Technical drawings showing dimensions for length (L) and width (W). The drawings include dimensions for the beam length (L), the distance between posts (l), the total height (2150/2650), and the base dimensions (400, 100, 450). The width (W) drawing shows the distance between posts (W-200) and the total width (W).

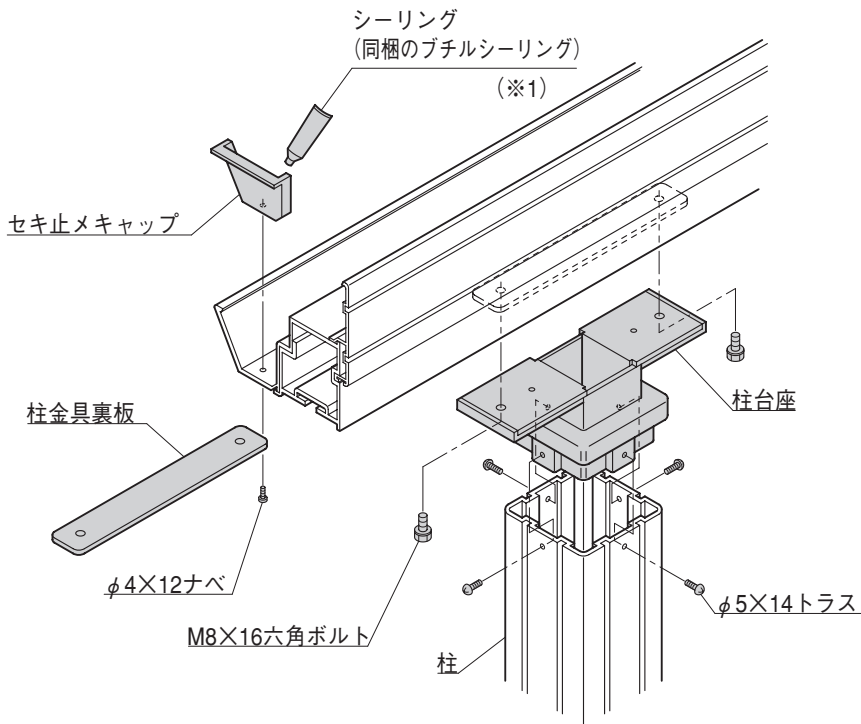
※ ()内はロング柱使用时

- 1 コンクリート施工は骨組完了後に行い硬化後、パネルを組込んで下さい。
- 2 柱の移動は標準位置から±200mm可能です。
- 3 アンカー棒は必ず施工して下さい。

	W	L	ℓ
27-51	2700	5090	2700
27-58	2700	5810	3100
30-51	3000	5090	2700
30-58	3000	5810	3100

アンカー棒
栗石
400
100
450

3.柱～側桁の取付け

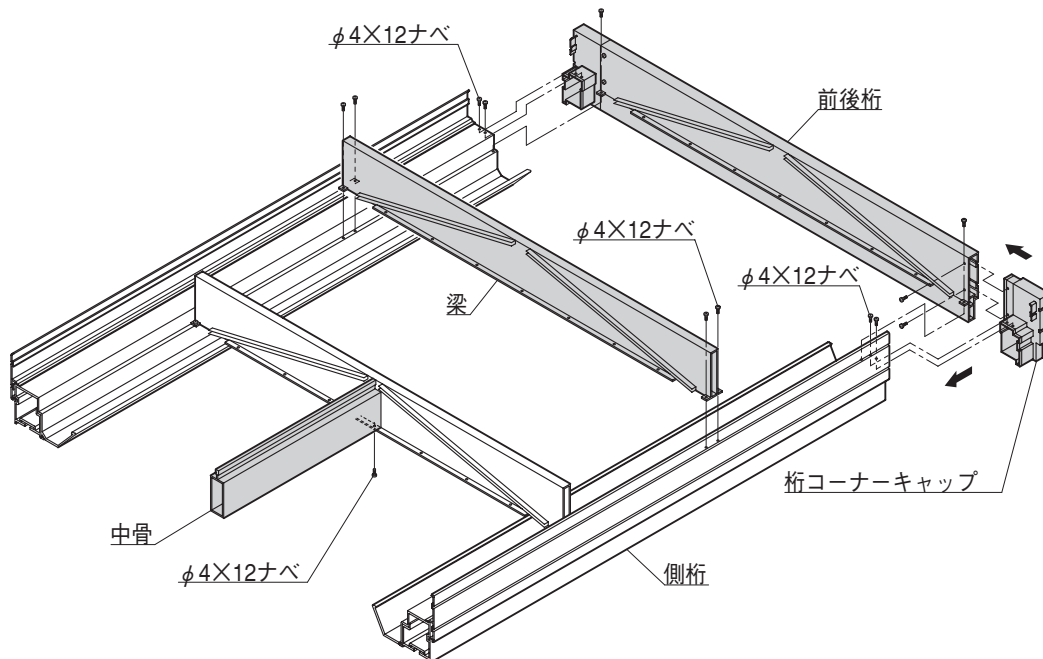


- ❶ 柱に柱台座をφ5×14トラスで取付ます。
- ❷ 桁に柱金具裏板を入れM8×16六角ボルトで柱台座と固定します。
- ❸ 桁の両端部にセキ止メキャップを取付けキャップの両側にシーリングを施して下さい。

<注意>

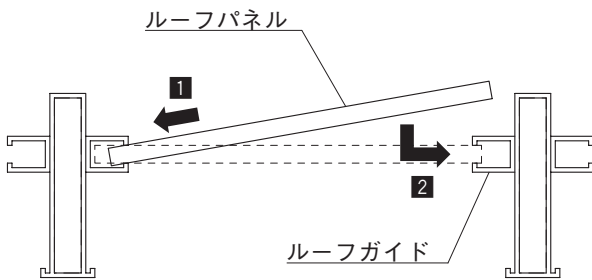
- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のプチルシーリングを使用してください。 (*1)

4.前後桁・梁・中骨の取付け



- ❶ 前後桁に桁コーナーキャップを取付けてから側桁に前後桁を取付けて下さい。
- ❷ 梁をφ4×12ナベで側桁に取付けます。
- ❸ 梁の中央部に中骨をφ4×12ナベで取付けます。

5. ルーフパネルの取付け



<注意>

- ルーフパネルは必ずサブ中骨より先に取付けて下さい。

- 1 ルーフパネルの片側をルーフガイドの奥まで差し込んで下さい。

<注意>

- ルーフパネルは表裏および上下があります。☐シール側が表・上(中骨側)です。

- 2 ルーフパネルのもう一端をルーフガイドにパチンと音がするまで引きよせて下さい。

<注意>

- ルーフパネルを降ろす時、パネル組付ネジがルーフガイドに当たらない様ズラして、はめこんで下さい。

- 3 ルーフパネルを中骨側へ完全に押上げて下さい。

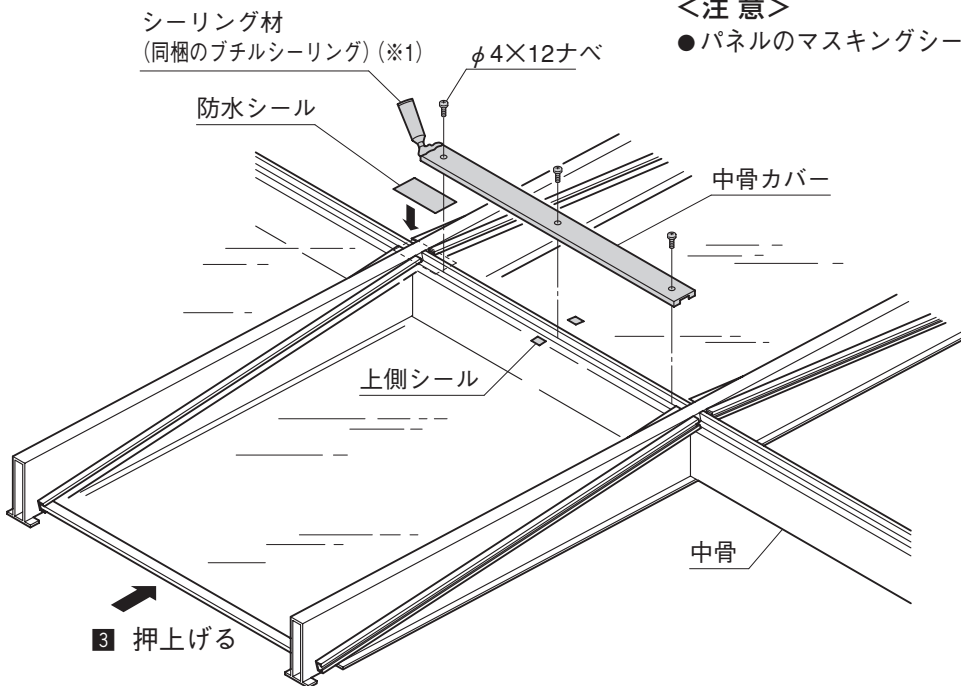
- 4 梁と中骨の接合部に防水シールを貼り付けて下さい。

- 5 中骨カバーをφ4×12ナベで取付けます。

- 6 中骨カバーの両端部にシーリング材を施して下さい。

<注意>

- パネルのマス킹シートは必ずはがして下さい。

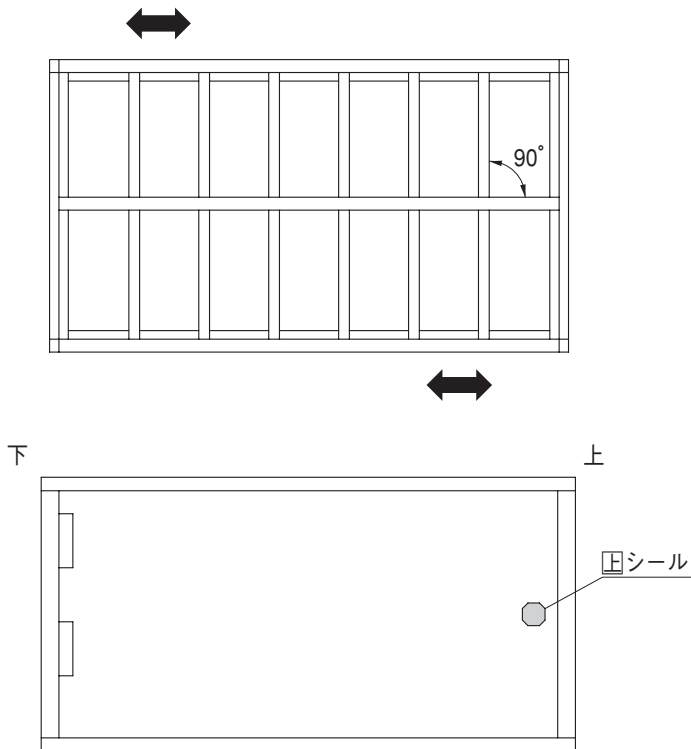


<注意>

- 指定の個所にシーリングしてください。
- 同梱のブチルシーリングを使用してください。(※1)
- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

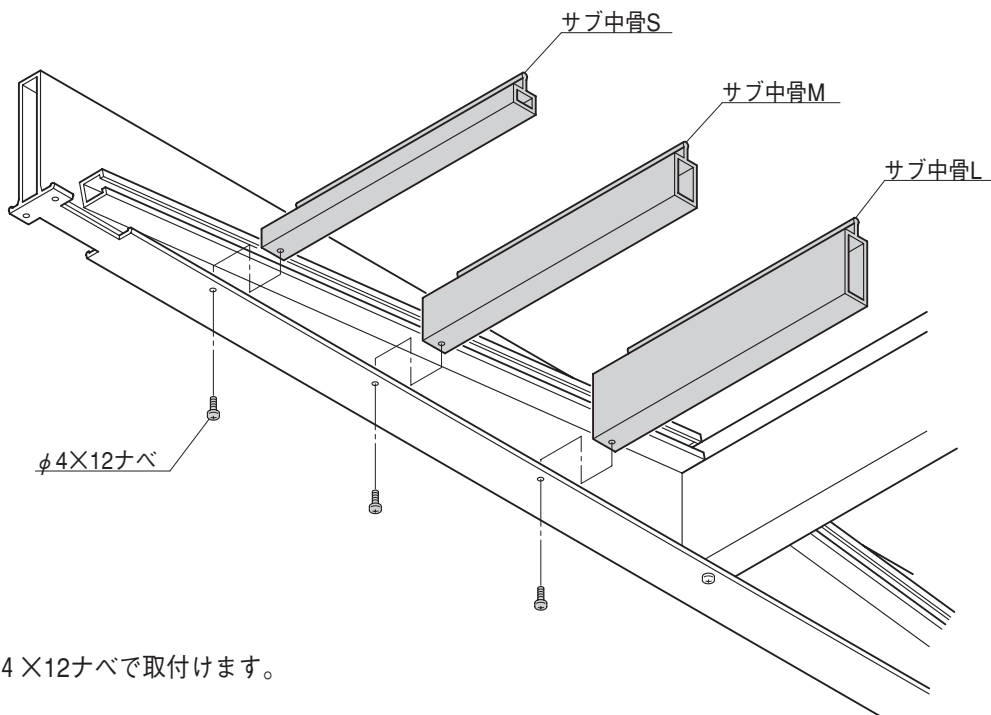
シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業	シーラント72
東芝シリコン	トスシール380
トーレシリコン	SE960

6. ルーフパネルの取付けの注意点



- ❶ 梁と中骨が直角であるか確認して下さい。
→ 柱と桁を取付けているボルトをゆるめて調整して下さい。
- ❷ サブ中骨を先に取付けていないか。
→ サブ中骨が取付いているとルーフパネルは組付けられませんのでサブ中骨をはずして下さい。
- ❸ パネルの上下および表裏を確認して下さい。
→ 罫シールが貼付けしてある側が表側、上です。(マスキングシートの色が青が裏面(内側)です。)

7. サブ中骨の取付け

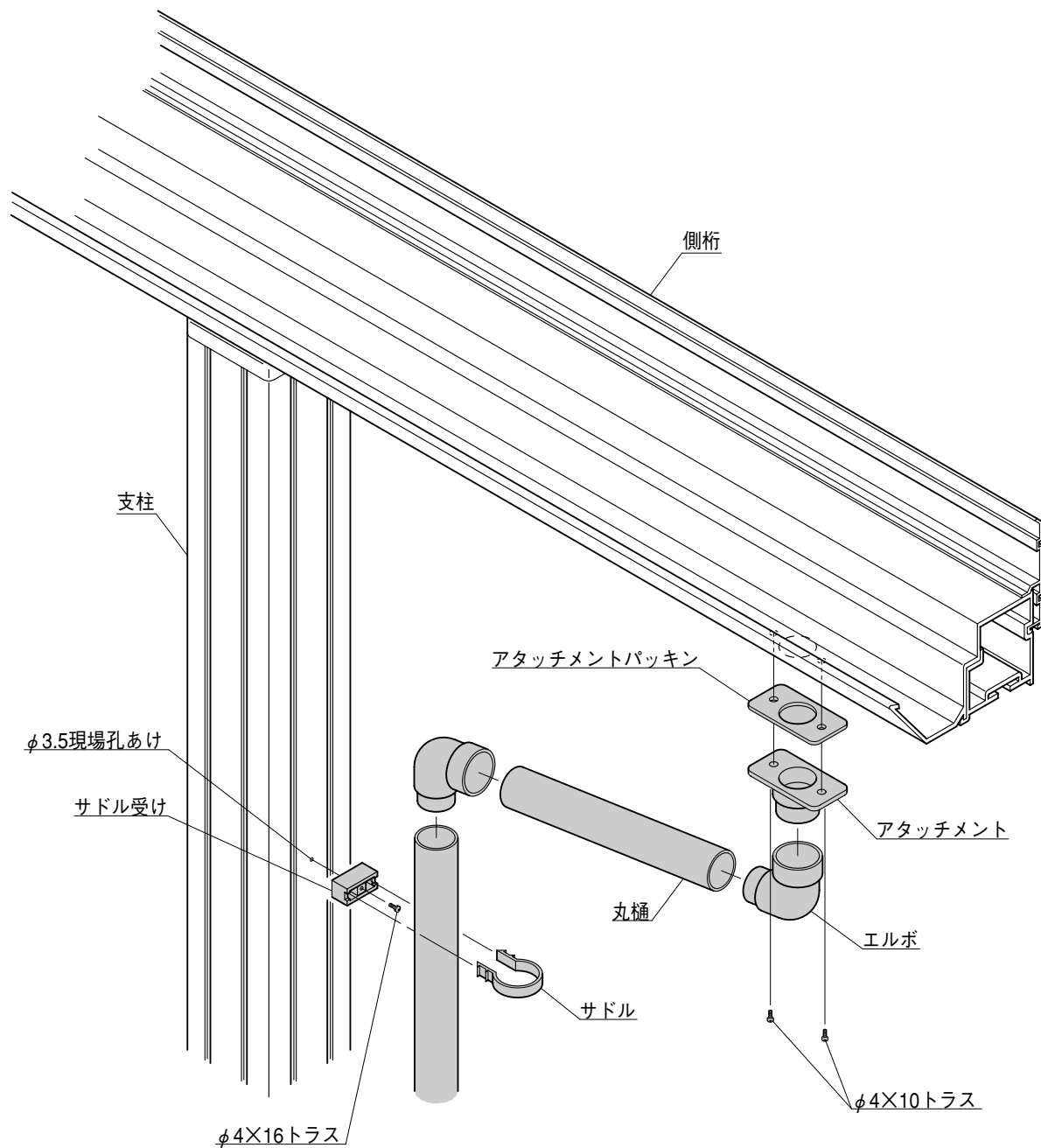


❶ サブ中骨をφ4×12ナベで取付けます。

<注意>

- サブ中骨は3種類ありますので取付けにご注意下さい。

10.雨樋セットの取付け



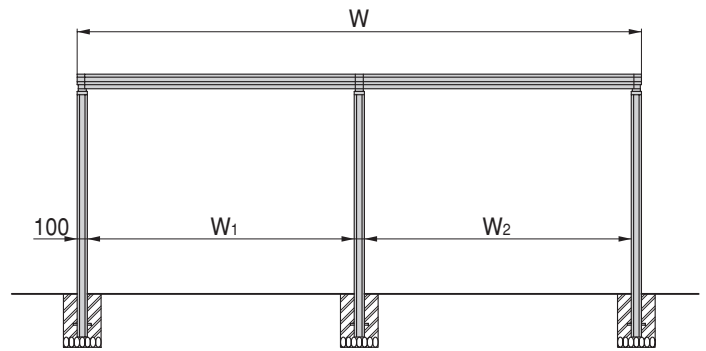
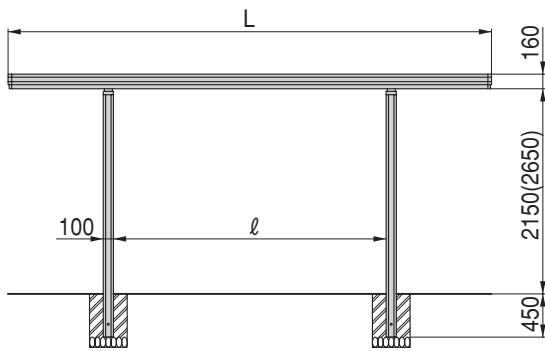
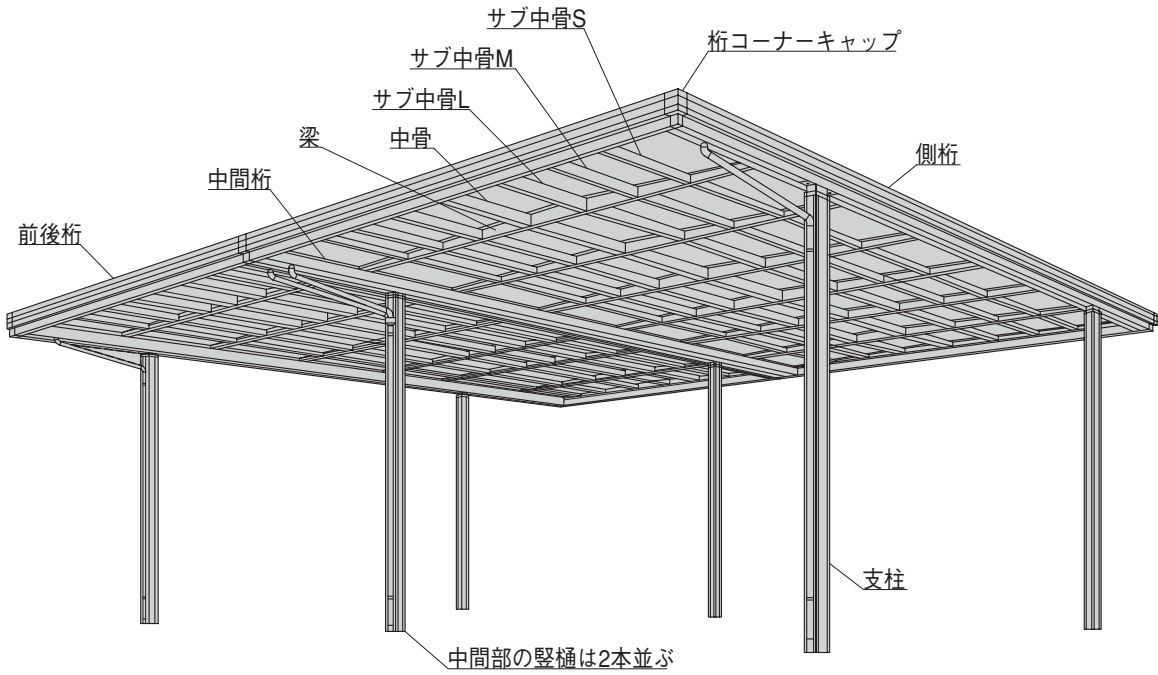
- 1 丸樋は現場で合わせて切断して下さい。
- 2 サドル受け取付孔は現場にてφ3.5の孔あけをして下さい。

<注意>

- 同梱の接着剤を使用してください。

—横連棟—

1. 姿図および基本寸法図

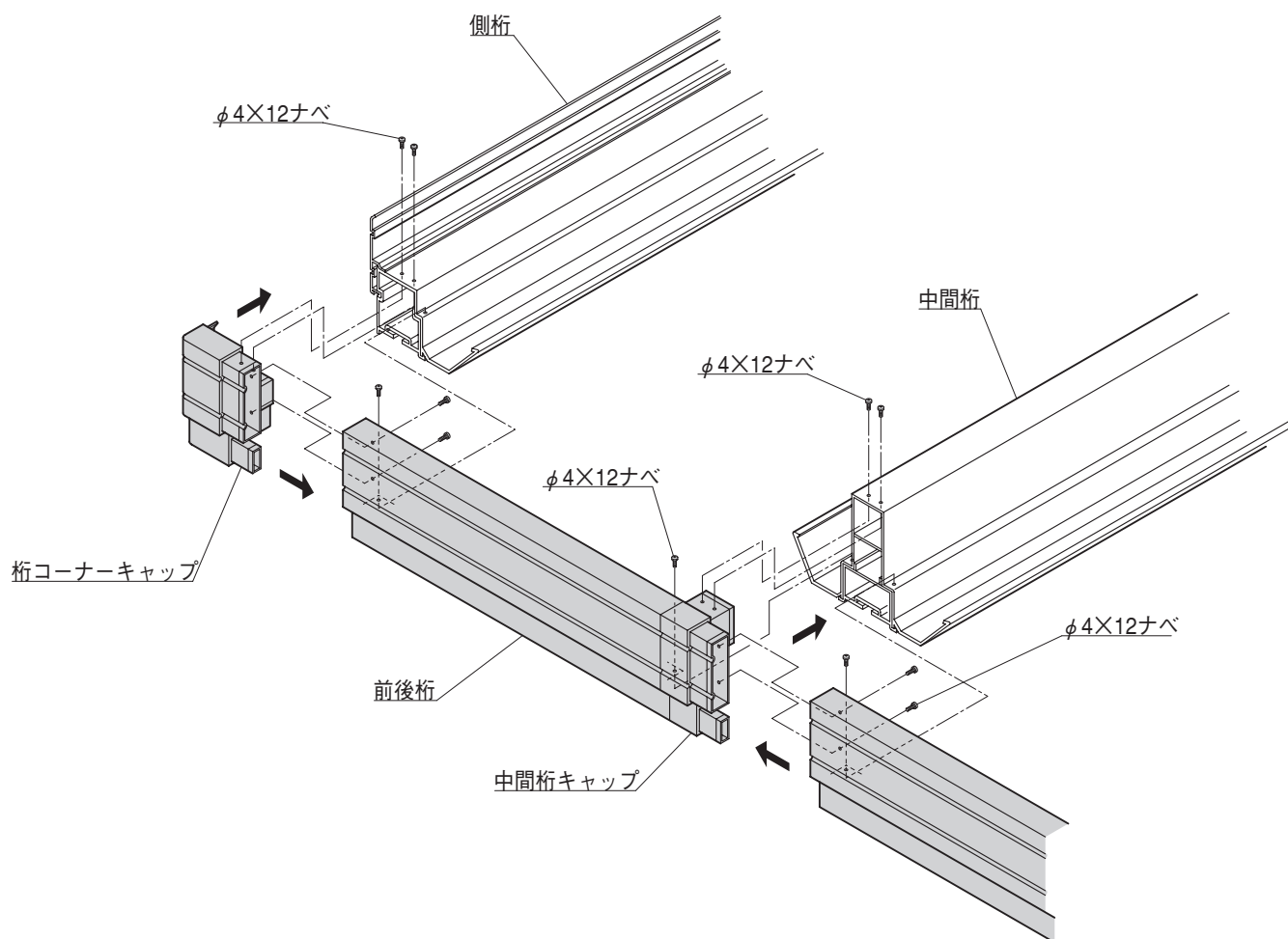


※ ()内はロング柱使用時

		W	W ₁	W ₂	L	ℓ
27-27	51	5300	2500	2500	5090	2700
	58				5810	3100
27-30	51	5600	2500	2800	5090	2700
	58				5810	3100
30-30	51	5900	2800	2800	5090	2700
	58				5810	3100

■柱の移動は標準位置から±200mm可能です。

2.前後桁の取付け



■前後桁に桁コーナーキャップ、中間桁キャップを取付けてから桁にφ4×12ナベで取付けて下さい。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。